

平成23年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	病原細菌の自然免疫克服戦略の解明とその応用
研究代表者	笹川 千尋
審査の所見	<p>本研究は、応募者のグループが一貫して行ってきた赤痢菌の感染分子機構に関する研究をより一層発展させ、赤痢菌による宿主自然免疫回避戦略の包括的な解明と、感染動物モデルの確立及びそれを利用した抗腸管病原細菌物質の同定を目指す統合的研究の提案である。応募者は、当該研究領域において長年にわたり世界トップレベルの研究成果を発信してきていることから、本研究の実施により世界に誇る独創的成果を挙げること、さらに細菌学、感染症学の分野のみならず、免疫学、細胞生物学、創薬等、関連領域の発展に革新的貢献を果たすことが期待できる。これまで遂行していた基盤研究（S）の規模を大きく超えた独創的研究が可能であると考え、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>